

2020年度第1四半期決算（2020年4月～6月） および通期業績見通し

Technology to Inspire Innovation

2020年7月22日

6807 日本航空電子工業株式会社

I. 2020年度1Q決算

II. 2020年度業績見通し

I . 2020年度1Q決算

(2020年4月～2020年6月)

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります。

(億円)

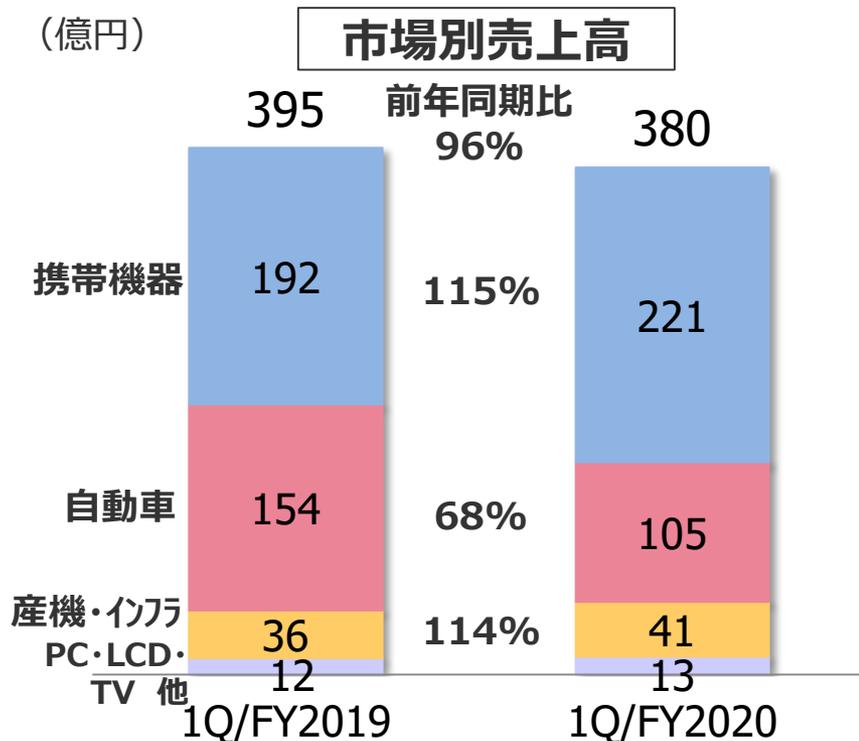
	2019年度1Q	2019年度4Q	2020年度1Q	前年同期比		前四半期比	
	(19/4~6)	(20/1~3)	(20/4~6)	1QFY2020/1QFY2019		1QFY2020/4QFY2019	
売上高	452	510	433	-19	96%	-76	85%
営業利益	25	30	-17	-43	-	-48	-
対売上比	5.6%	5.9%	-4.0%				
経常利益	26	31	-16	-42	-	-47	-
対売上比	5.8%	6.1%	-3.7%				
純利益	20	24	-13	-33	-	-37	-
対売上比	4.4%	4.7%	-3.1%				

為替レート (円/US\$)	109.9	108.9	107.6	-2.3		-1.3	
-------------------	-------	-------	-------	------	--	------	--

(億円)

	2019年度1Q (19/4~6)		2019年度4Q (20/1~3)		2020年度1Q (20/4~6)		前年同期比 1QFY2020/1QFY2019		前四半期比 1QFY2020/4QFY2019	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)				
携帯機器	192	43%	235	46%	221	51%	29	115%	-14	94%
自動車	166	37%	178	35%	122	28%	-44	74%	-56	69%
産機・インフラ	71	16%	65	13%	64	15%	-7	90%	-1	99%
その他	23	5%	33	6%	27	6%	3	114%	-6	81%
計	452	100%	510	100%	433	100%	-19	96%	-76	85%

国内	143	32%	158	31%	133	31%	-10	93%	-25	84%
海外	309	68%	352	69%	300	69%	-9	97%	-52	85%

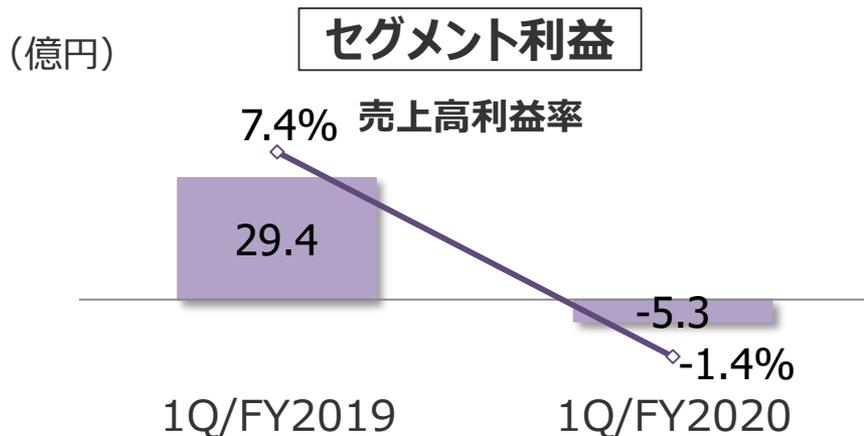


売上高：前年同期比 96%

- ▶ **携帯機器**
外部購入品を組合わせた製品は増加
中国スマホ向け売上は減少
- ▶ **自動車**
顧客の操業停止、当社生産工場の
操業停止/制限により売上減
- ▶ **産機・インフラ**
一時的な需要回復がみられたものの、
国内FA市場を中心に需要停滞が
継続

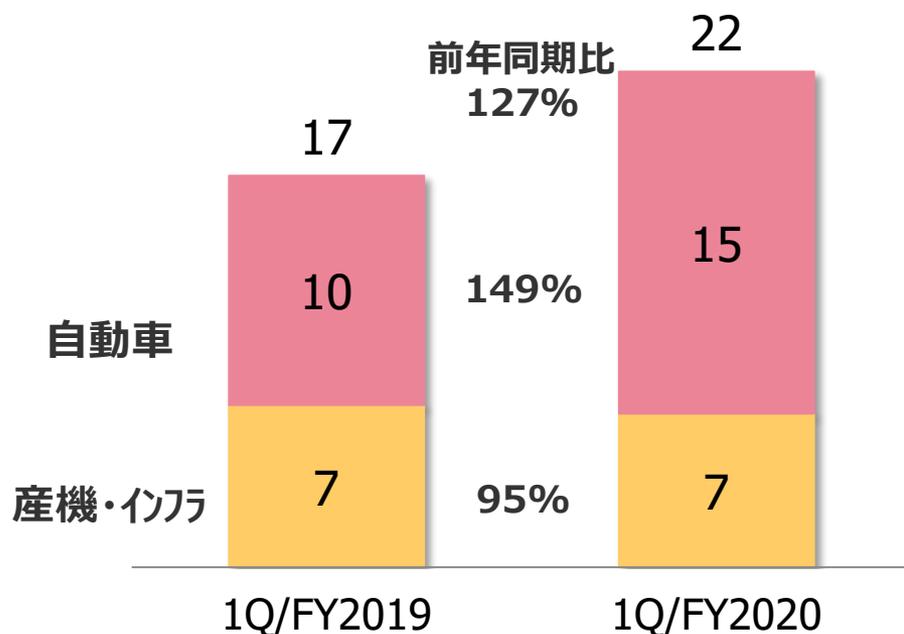
営業利益：前年同期比 ▲34.7億円

- ▶ **自動車市場における採算性の悪化や
製品ミックスの悪化により減益**



(億円)

市場別売上高



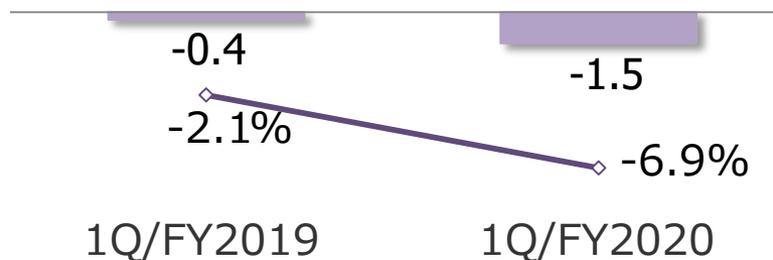
売上高：前年同期比 127%

- ▶ **自動車（車載タッチパネル）**
フィルムセンサの採用車種増加・生産拡大により同期比では大幅増（顧客の操業停止等により、前四半期[4Q/FY2019]比では売上減少）
- ▶ **産機・インフラ**
市場低迷が継続

(億円)

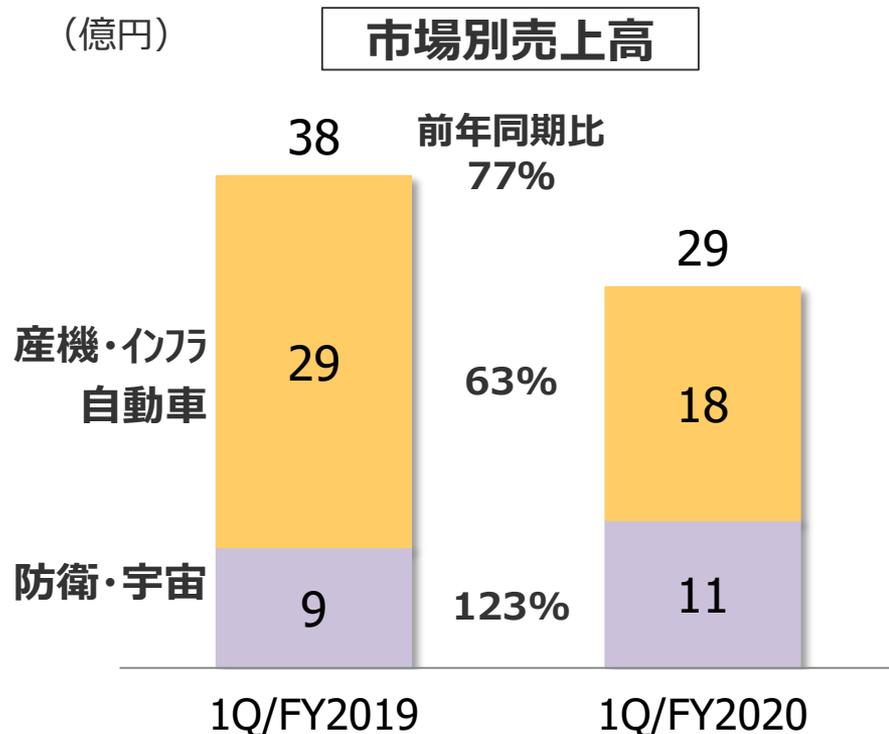
セグメント利益

売上高利益率



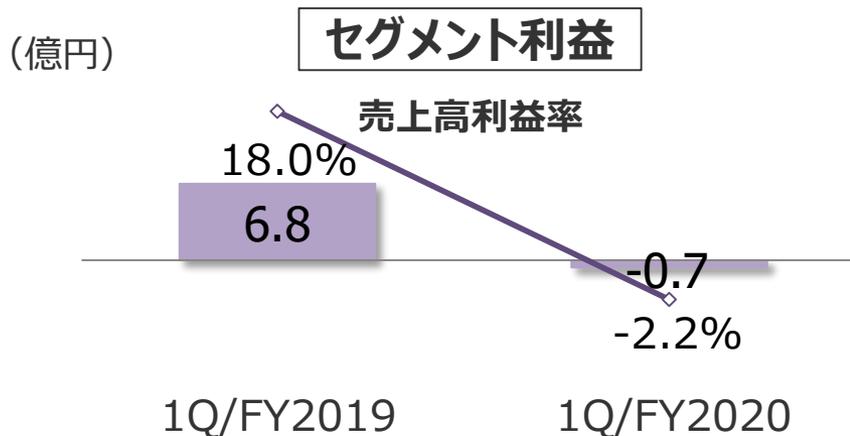
営業利益：前年同期比 ▲1.2億円

- ▶ **量産体制を強化していた中での売上急減により固定費負担が増加**



売上高：前年同期比 77%

- ▶ 産機・インフラ・自動車
油田掘削向けセンサの需要が低迷し、売上が減少
半導体製造装置向けは回復基調



営業利益：前年同期比 ▲7.5 億円

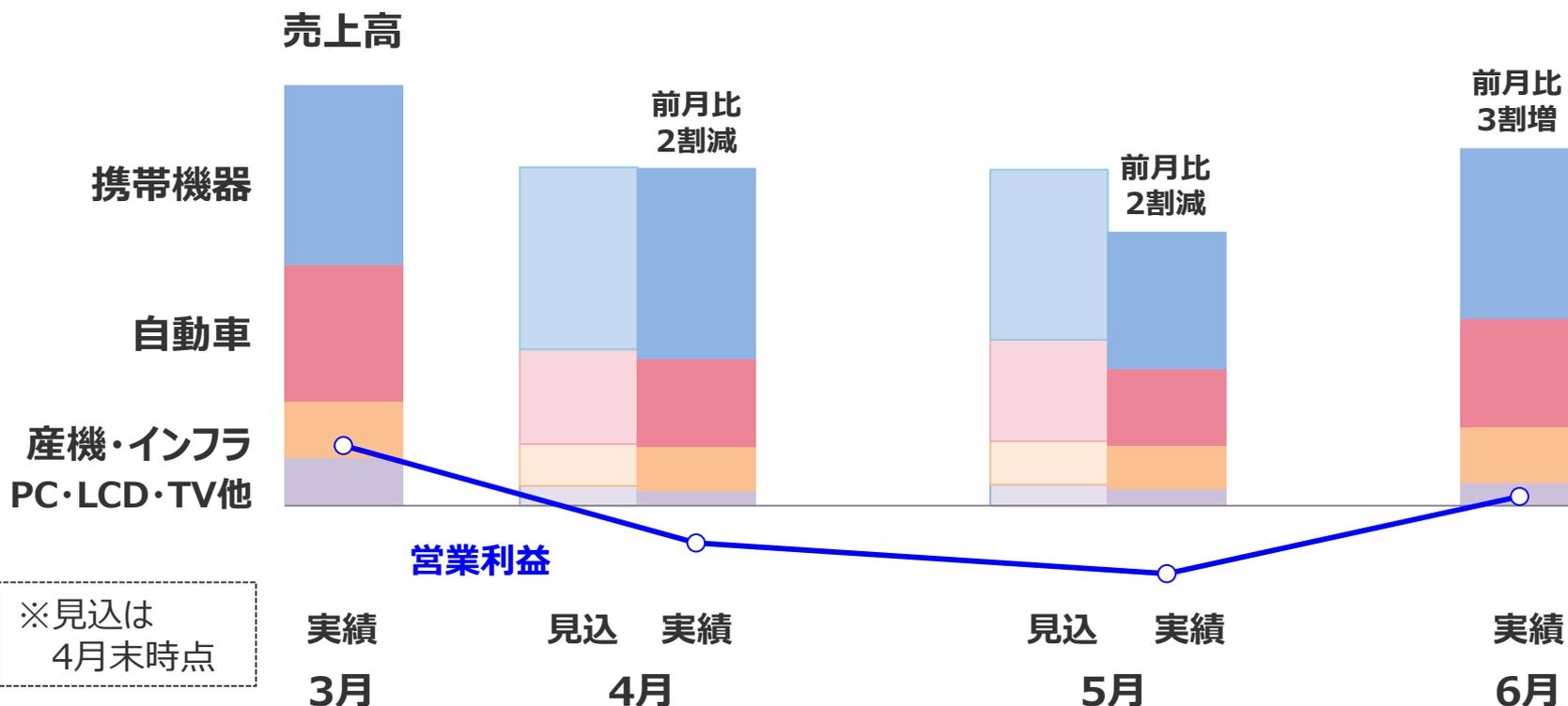
- ▶ 油田掘削向けセンサの売上減が大きく影響し、利益率が低下

第1四半期 月別状況

- ▶ 売上高は、5月は携帯機器の急減や、自動車市場向け生産工場であるフィリピン工場/ティファナ工場の操業再開に遅れがあり想定よりも売上は減少

6月は携帯機器での新モデル立ち上がりや、自動車関連工場の操業再開により回復

- ▶ 営業利益は、自動車関連工場の操業再開により、5月を底に6月より黒字回復



Ⅱ. 2020年度通期業績見通し

▶ 事業環境の前提：

- アジア、欧州、北米での経済活動の再開・拡大が継続
- 新型コロナウイルス感染症等により、さらに大きな需要減少の影響がない前提
- 当社生産拠点における新たな操業規制等がない前提

▶ 市場の見通し：

- 携帯機器： 新モデル向け生産が2Qから本格化
下期のスマートフォン需要は前年を若干下回る水準
- 自動車： 日系主要顧客の生産は回復継続
欧州主要顧客では生産・販売状況に厳しさが残る
(市場全体の生産台数 [同期比] 2Q：約90% 下期：前年並み)
- 産機・インフラ： 下期からFA、半導体関連などの需要回復

(億円)

	2019年度			2020年度			前年比	
	上期	下期	通期	上期予想	下期予想	通期予想		
売上高	1,008	1,073	2,081	955	975	1,930	-151	93%
営業利益	71.1	69.1	140.2	10.0	50.0	60.0	-80.2	43%
対売上比	7.1%	6.4%	6.7%	1.0%	5.1%	3.1%		
経常利益	73.0	69.3	142.3	5.0	45.0	50.0	-92.3	35%
対売上比	7.2%	6.5%	6.8%	0.5%	4.6%	2.6%		
純利益	58.2	52.3	110.5	3.5	33.5	37.0	-73.5	33%
対売上比	5.8%	4.9%	5.3%	0.4%	3.4%	1.9%		

為替レート (円/US\$)	108.6	108.8	108.7	107.8	108.0	107.9	(期中平均)
-------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

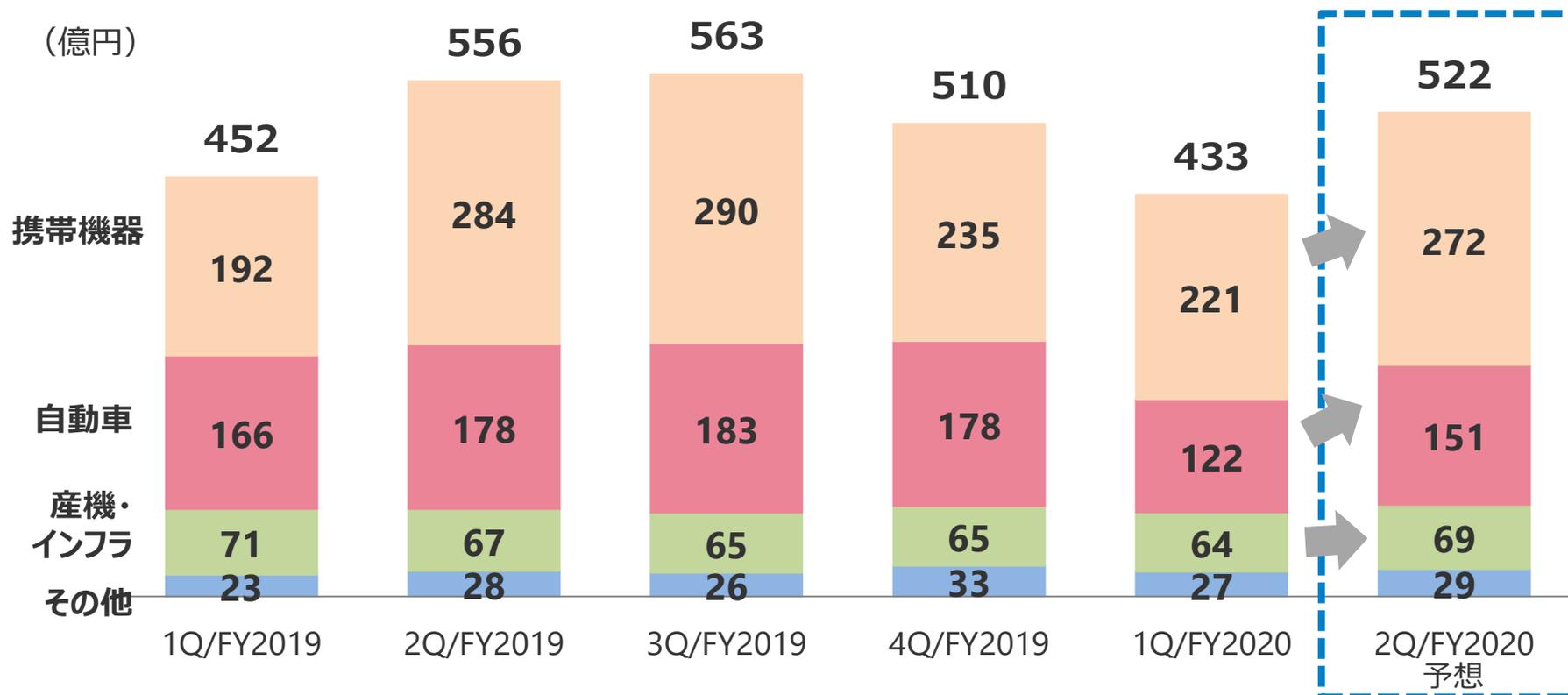
配当 (円)	20	20	40	10	10	20
-----------	----	----	----	----	----	----

	2019年度	2020年度	
設備投資 (年間)	245	200	(億円)

全社市場別売上高（上期見通し）

2Qから市場環境が回復

- ▶ 携帯機器 : 新モデル立上げにより2Qは売上回復を見込む
- ▶ 自動車 : 顧客需要、当社生産ともに回復し売上増を計画
- ▶ 産機・インフラ : 低迷が継続するものの2Q後半に若干回復し売上も微増



(億円)

	2019年度			2020年度			前年比	
	上期	下期	通期	上期予想	下期予想	通期予想		
売上高	1,008	1,073	2,081	955	975	1,930	-151	93%
営業利益	71.1	69.1	140.2	10.0	50.0	60.0	-80.2	43%
対売上比	7.1%	6.4%	6.7%	1.0%	5.1%	3.1%		
経常利益	73.0	69.3	142.3	5.0	45.0	50.0	-92.3	35%
対売上比	7.2%	6.5%	6.8%	0.5%	4.6%	2.6%		
純利益	58.2	52.3	110.5	3.5	33.5	37.0	-73.5	33%
対売上比	5.8%	4.9%	5.3%	0.4%	3.4%	1.9%		

為替レート (円/US\$)	108.6	108.8	108.7	107.8	108.0	107.9	(期中平均)
---------------------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------

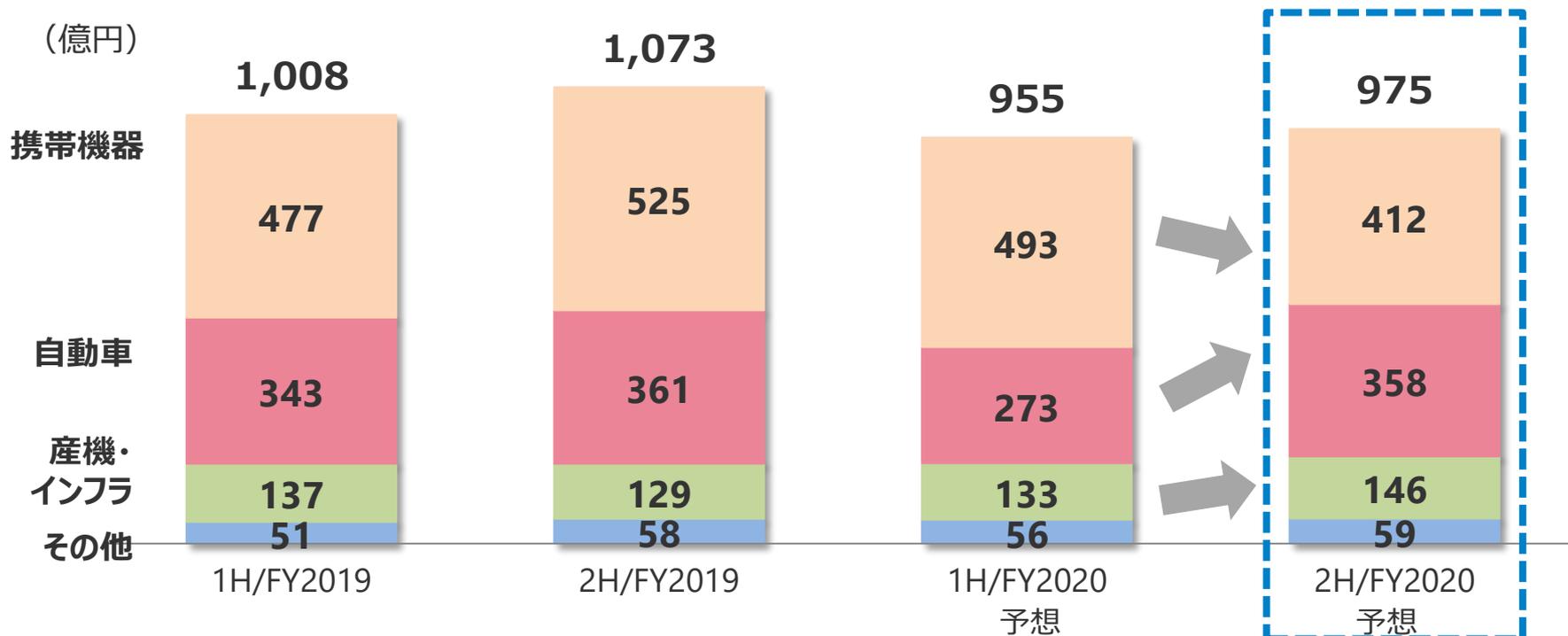
配当 (円)	20	20	40	10	10	20
-------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

	2019年度	2020年度	
設備投資 (年間)	245	200	(億円)

全社市場別売上高（下期見通し）

市場環境は回復にあるものの、携帯機器向けは売上減少を見込む

- ▶ **携帯機器** : 特定製品の売上が大きく減少
中国スマートフォン向け売上も厳しさが残る
- ▶ **自動車** : 2Qから需要・当社生産ともに回復に向かい、下期は前年並みの売上を計画
- ▶ **産機・インフラ** : FA、半導体関連などの売上回復を見込む



上期黒字化に向けた 取り組み

- ▶ 現在の所要水準に合わせた生産体制の適正化・
間接費用の削減
- ▶ 20年度売上拡大に直結しない設備投資の延伸
- ▶ 新モデルに向けた当社新製品の立上げ
- ▶ 有事に備えた資金水準の確保

下期業績回復に向けた 取り組み

- ▶ 動き出した需要のキャッチアップ
 - リモートワーク化における営業活動の強化
デジタルマーケティングによる新規商談発掘
 - 海外工場の新規導入設備のリモート立上げ
- ▶ フィリピン工場/ティファナ工場をはじめとする各生産
拠点の操業度向上や生産性改善による
筋肉質な費用構造の再構築

Technology to Inspire Innovation



JAE



お知らせ

コネクタ製品特集ページを開設

当社Webサイトにコネクタ製品特集ページを開設しました。

(<https://www.jae.com/connector-special/>)

USB Type-C™コネクタDX07シリーズ、EV/PHEV向け充電用コネクタKWシリーズ、産業機器向け丸型コネクタJL10シリーズなどをご紹介します。



お知らせ

JAE公式SNS開設

Facebook、Twitter、YouTube、Linked inの当社公式アカウントにてJAE製品や動画、イベント情報等最新情報を発信しておりますので、是非ご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/JAE-日本航空電子工業株式会社-108622430879078/>

Twitter: https://twitter.com/JAE_JAPAN

YouTube: <https://www.youtube.com/c/Jae-Group>

Linked in: <https://www.linkedin.com/company/jae>



当社では感染拡大防止のため、当面の間、在宅で可能な業務に関しては在宅勤務を実施しております。本実施期間のお問い合わせにつきましては、お問い合わせフォームにてご連絡賜りますようお願い申し上げます。IRに関するお問い合わせ：<https://www.jae.com/contact/IR/>

<注意事項>

本資料に記載されている当社および連結子会社（以下JAEと総称します）の計画、戦略および業績見通し・目標は2020年7月22日現在の予測・目標であって、リスクや不確定な要素を含んでおります。

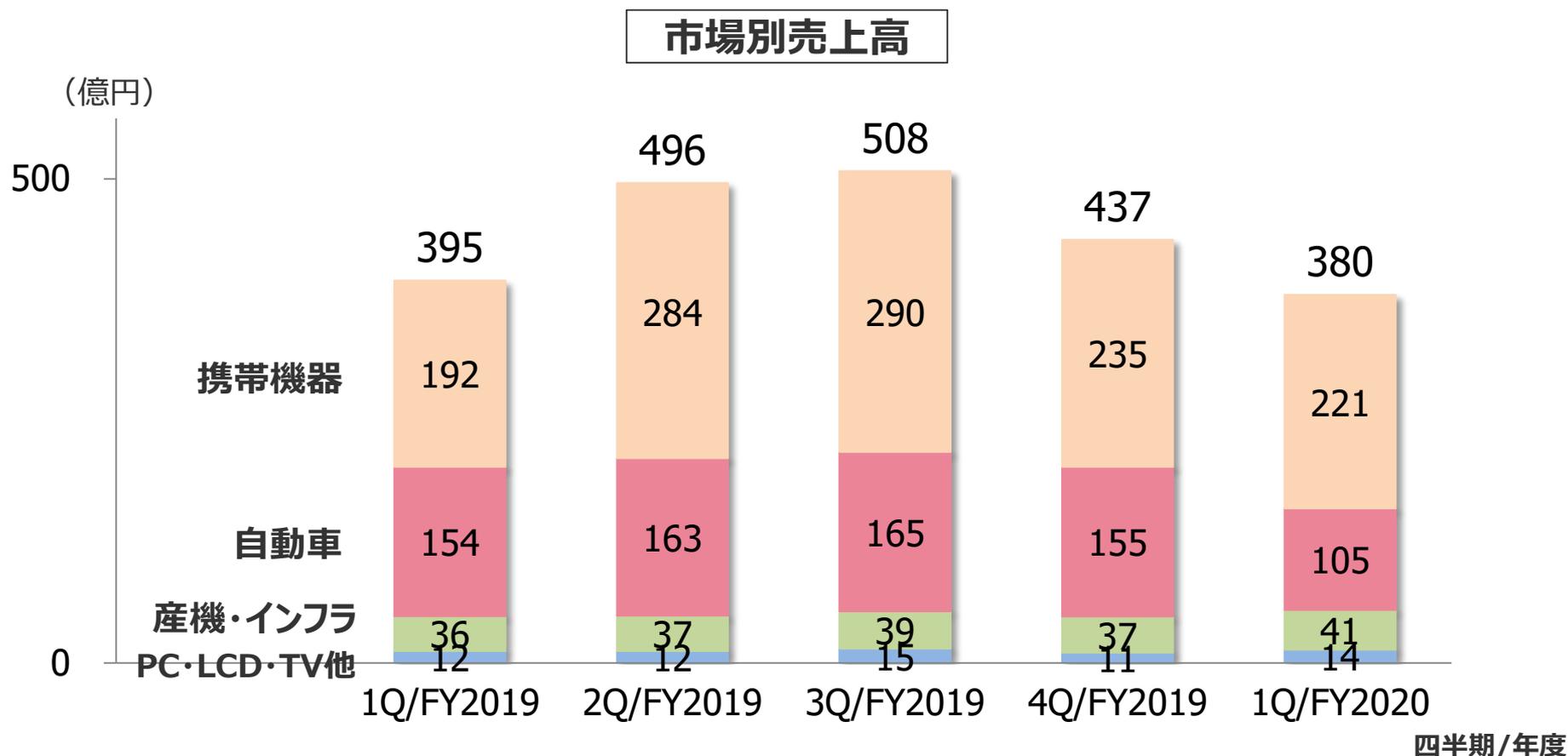
本資料に記載されている目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものでもありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績は、様々な要因により、見通し・目標等と大きく異なる結果となりうることを予めご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としてはJAEの事業領域を取り巻く日本・欧米・アジア等の政治・経済情勢、市場におけるJAE製品（リフト製品を含む）に対する需要変動、競争激化による価格下落圧力、および競合各社に打克ち供給し続ける能力、海外市場における事業拡大能力、事業活動に関する法規の変更やその不透明さ、潜在的な法的責任、為替レートなどがありますが、これら以外にも様々な要因が有り得ます。世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。

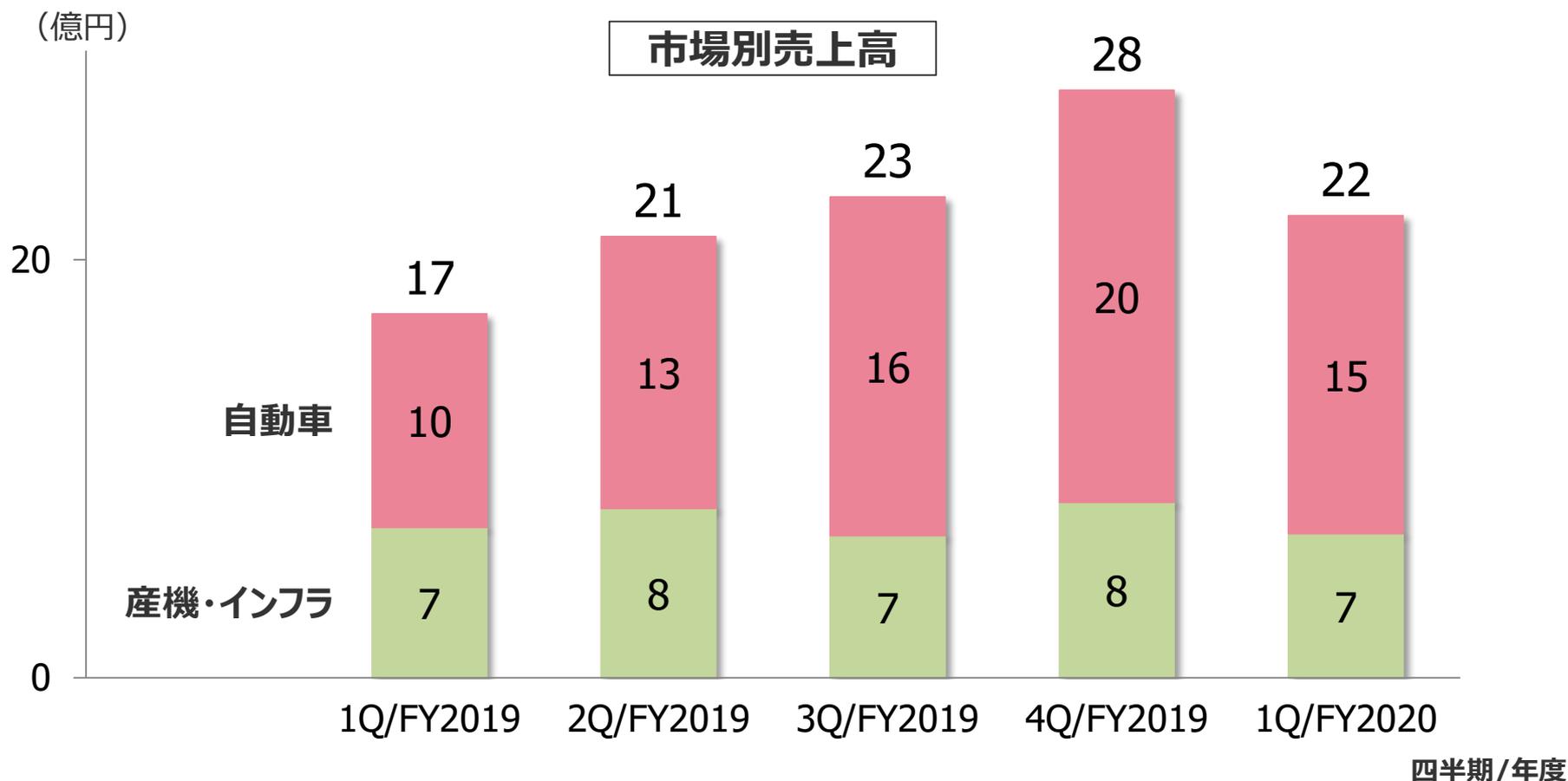
新たなリスクや不確定要因は随時発生することが明らかですが、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因がある為、将来予測に関して記述されている内容が実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することの無きようお願いいたします。

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります

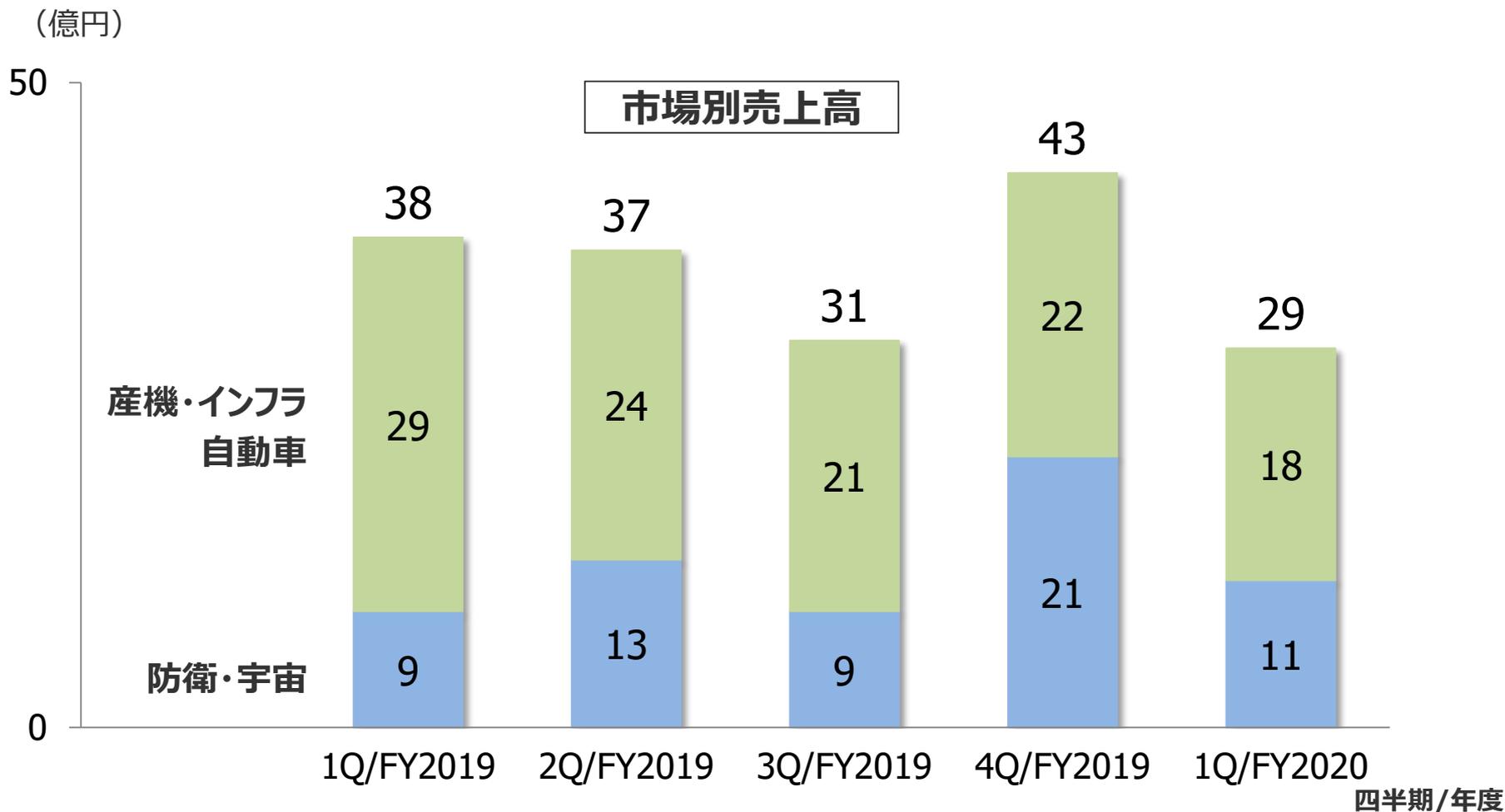
- ▶ 携帯機器 中国スマートフォン向け需要が5月以降に急減
- ▶ 自動車 世界的な操業規制により顧客や当社の操業に影響があり売上が減少
- ▶ 産機・インフラ 中国市場の回復需要が一時的にあったものの市場全体では低迷が継続



- ▶ **自動車** 新型コロナウイルスによる顧客生産工場における稼働停止の影響を受け、車載向けフィルムタイプのタッチパネル売上が大幅に減少
- ▶ **産機・インフラ** 工作機械、産業用ロボットなどの市場回復が遅れ、需要低迷が継続



- ▶ 産機・インフラ 油田掘削向けセンサは原油価格下落により需要が大きく減少したものの、半導体製造装置向けリニアモータなどは回復の方向



〔参考〕業績概要 [セグメント別]

(億円)

		2019年度1Q (19/4~6)	2019年度4Q (20/1~3)	2020年度1Q (20/4~6)	前年同期比 1QFY2020/1QFY2019		前四半期比 1QFY2020/4QFY2019	
コネクタ	売上高	395	437	380	-15	96%	-57	87%
	セグメント利益	29.4	37.9	-5.3	-34.7	-	-43.2	-
	対売上比	7.4%	8.7%	-1.4%				
UIS	売上高	17	28	22	5	127%	-6	78%
	セグメント利益	-0.4	-0.1	-1.5	-1.2	-	-1.4	-
	対売上比	-2.1%	-0.4%	-6.9%				
航機	売上高	38	43	29	-9	77%	-13	69%
	セグメント利益	6.8	2.5	-0.7	-7.5	-	-3.2	-
	対売上比	18.0%	5.8%	-2.2%				
その他 配賦不能	売上高	2	2	2	0	102%	0	107%
	セグメント利益	-10.6	-10.1	-10.0	0.7	-	0.1	-
全社	売上高	452	510	433	-19	96%	-76	85%
	営業利益	25.2	30.2	-17.5	-42.6	-	-47.7	-
	対売上比	5.6%	5.9%	-4.0%				